

# オーバルネクストETF情報

2013年8月19日号



**TEL 03(5641)5777**

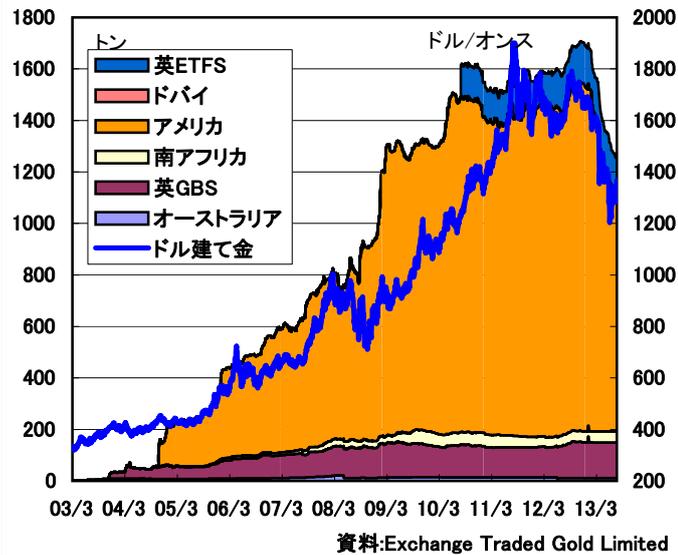
(株) オーバルネクスト  
〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町 7-2

弊社ホームページで本レポートを無料公開中  
<http://www.ovalnext.co.jp/>

 **Oval Next Corp.**

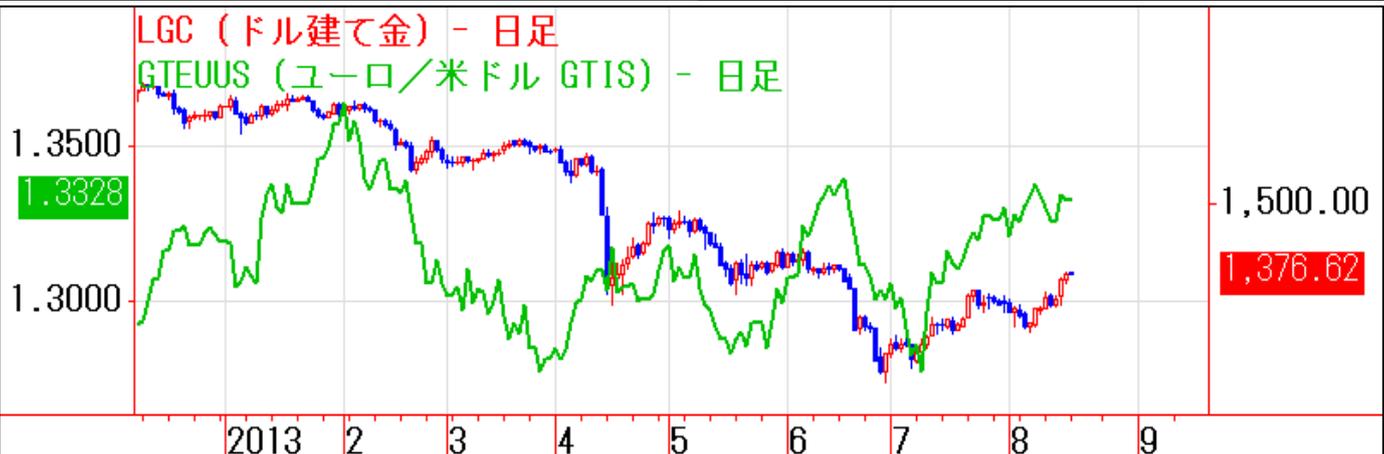
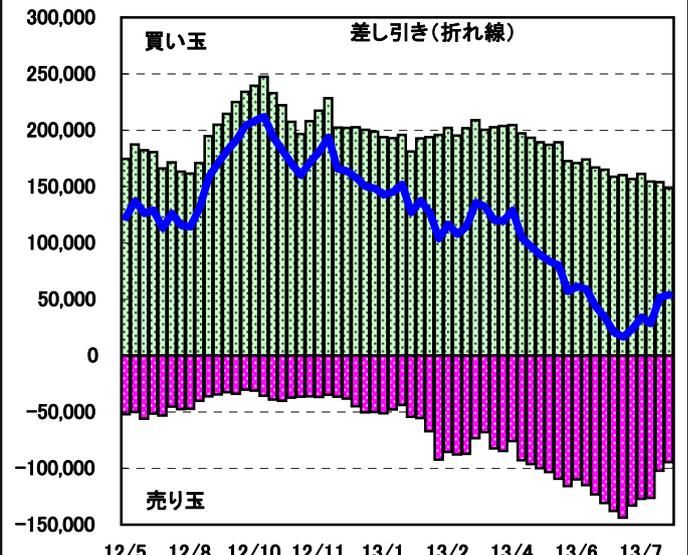
ETF残高は増加、先物買いは拡大

●金ETFの現物保有高



●大口投機家の取組=CFTC・NY金

単位: 枚



■金はエジプトの武力衝突で投資資金が戻る

米商品先物取引委員会(CFTC)の建玉明細報告によると、8月13日時点のニューヨーク金の大口投機家の買い越しは5万3,926枚となり、前週の5万1,635枚から拡大した。今回は手じまい売りが5,288枚、買い戻しが7,579枚入り、買い越しを2,291枚拡大した。16日のニューヨークの金ETF(上場投信)の現物保有高は前週末比4.19トン増の915.32トンとなった。米連邦準備理事会(FRB)の資産買い入れ縮小観測が根強い、中国や欧州の景気回復期待に加え、エジプト情勢に対する懸念などが買い要因となった。

ドル建て現物相場は2011年9月5日、史上最高値1920.25ドルを付けた。その後は欧州の債務問題などを背景に株価が急落し、リスク回避の動きが上値を抑える要因になった。ただ米連邦公開市場委員会(FOMC)声明で、超低金利政策の長期化見通しが示されたことや、量的緩和第3弾(QE3)決定などが下支え要因になった。2012年は1527.15~1795.65ドルで推移した。

前週は、ドル安をきっかけにレンジ上限を突破し、6月18日以来の高値1378.86ドルを付けた。エジプトの武力衝突で週末に死者が増加しており、先行き懸念が残ると、金は資金の逃避先(セーフヘイブン)として見直されることになりそうだ。

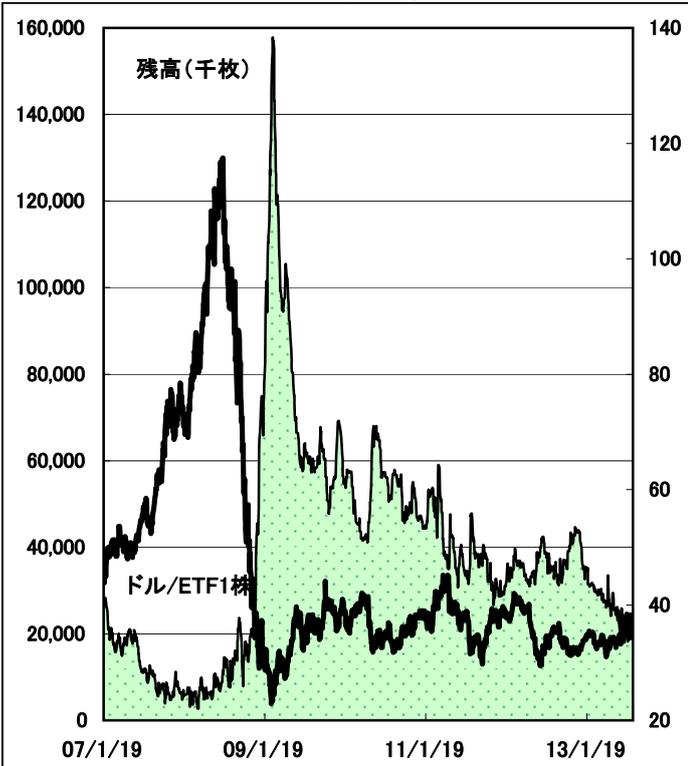
(オーバルネクスト 東海林勇行/8月19日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

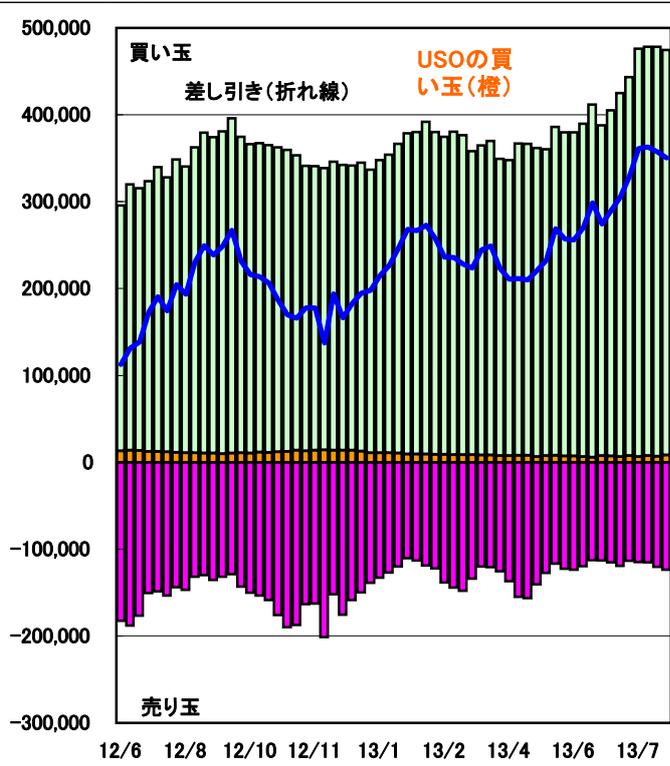
## ETF残高は減少、先物買いは縮小

### ●原油ETF(USO)の価格と残高



### ●大口投機家とUSOの取組

単位:枚



### ■最近の動向と材料

ニューヨーク証券取引所(NYSE)で取引されている原油ETF(コード:USO)の残高は8月16日時点で2,120万株となり、前週末比190万株減少した。前週のニューヨーク原油は、在庫減少やエジプト情勢に対する懸念を受けて2週間ぶりの高値108.17ドルを付けた。USOが先物市場につないでいる原油の買い玉は16日時点でニューヨーク・マーカンタイル取引所(NYMEX)で7,576枚(同664枚増)となった。

米商品先物取引委員会(CFTC)建玉明細報告によると、8月13日時点のニューヨーク・マーカンタイル取引所(NYMEX)の原油の大口投機家の買い玉は47万4,557枚(前週47万8,249枚)、売り玉は12万4,082枚(同12万0,723枚)で35万0,475枚買い越しとなり、前週の35万7,526枚買い越しから、7,051枚買い越し幅を縮小した。USOの買い玉は大口投機家の1.7%(同1.4%)を占めている。インターコンチネンタル取引所(ICE)のWTI原油の大口投機家の取組は、買い玉が10万1,500枚(前週9万8,570枚)、売り玉は4万6,476枚(同4万1,118枚)で5万5,024枚買い越し(同5万7,452枚買い越し)に縮小した。

### 【原油ETF残高と先物ポジション】

	United States Oil Fund, LP			先物ポジション			
	終値	出来高	残高	NYMEX	Financial Future	ICE	限月
13/8/12	37.76	4,307,380	23,100	8,255			10/13
13/8/13	37.90	4,470,270	22,800	8,148			10/13
13/8/14	38.09	5,099,911	21,200	7,576			10/13
13/8/15	38.24	4,559,745	21,200	7,576			10/13
13/8/16	38.40	5,340,814	21,200	7,576			10/13

単位:残高は千株

資料:NYSE、USO

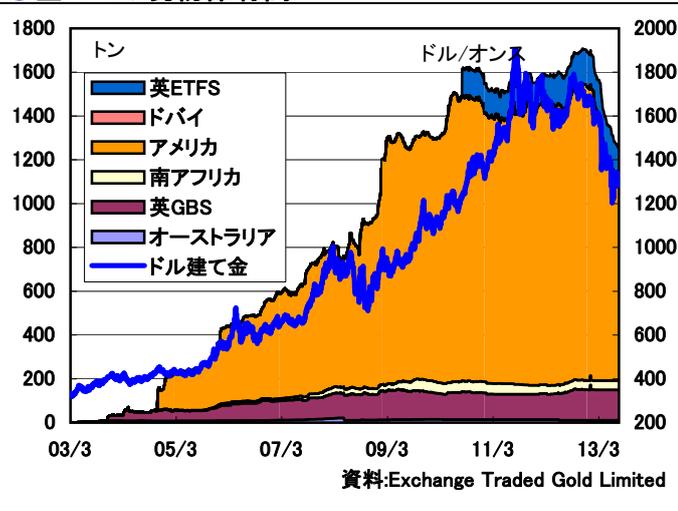
(オーバルネクスト 東海林勇行/8月19日記)

### <免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

金ETFに投資資金が戻る

●金ETFの現物保有高



●銀ETF(SLV)の現物保有量



■最近の動向と材料

世界12カ国に上場している金ETF(上場投資信託)の現物保有高は、8月14日時点で1257.84トンとなり、前週末比2.11トン増加した。米国で2.10トン、南アで0.01トン増加した。米連邦準備理事会(FRB)の資産買い入れ縮小見通しを受けて投資資金が流出していたが、中国の需要増加期待などを背景に投資資金が戻った。

米証券取引委員会(SEC)への届出によると、ポールソン・ファンドのSPDRゴールドの保有高は、6月末に1020万口(31.73トン相当)となり、3月末の2180万口(67.81トン相当)から減少した。SPDRゴールドの現物保有高は3月末から6月末にかけて、251.759トン減少し、機関投資家の手じまい売りが目立った。

ニューヨーク証券取引所(NYSE)の銀ETF(コード:SLV)の現物保有量は前週末比56.99トン増の1万0453.72トンとなった。ETFセキュリティーズの銀ETFの現物保有量は、ロンドン(コード:PHAG)が同227.85トン増の867.93トン、ニューヨーク(コード:SIVR)が同変わらずの559.27トンとなった。

【金ETF現物保有量詳細】

	豪州	英GBS	英ETFS	南ア	米国	ドバイ	合計	金現物相場
13/08/08	11.16	138.13	152.66	42.65	909.33	0.00	1253.93	1,313.50
13/08/09	11.16	138.13	152.66	42.65	911.13	0.00	1255.73	1,314.50
13/08/12	11.16	138.13	152.66	42.65	911.13	0.00	1255.73	1,337.20
13/08/13	11.16	138.13	152.66	42.53	911.13	0.00	1255.61	1,324.20
13/08/14	11.16	138.13	152.66	42.66	913.23	0.00	1257.84	1,334.60

単位:トン、現物相場はドル/オンス

注:他の金ETFはIshare TRUST GOLD(14日現物保有は177.60トン)、米ETFセキュリティーズ(14日30.17トン)など。

資料: Exchange Traded Gold Limited

【銀ETF(NYSE:コードSLV)】

	銀ETF価格	出来高	現物保有量
13/08/08	19.60	11,024,451	10,396.7
13/08/09	19.76	8,203,261	10,396.7
13/08/12	20.62	12,508,644	10,396.7
13/08/13	20.71	8,791,414	10,396.7
13/08/14	21.09	13,586,813	10,453.7

単位: 価格はドル/ETF、現物保有量はトン

資料: NYSE, iShares

注:他の銀ETFはETFセキュリティーズ(ロンドン 14日1,095.78トン、NY 14日559.27トン)。

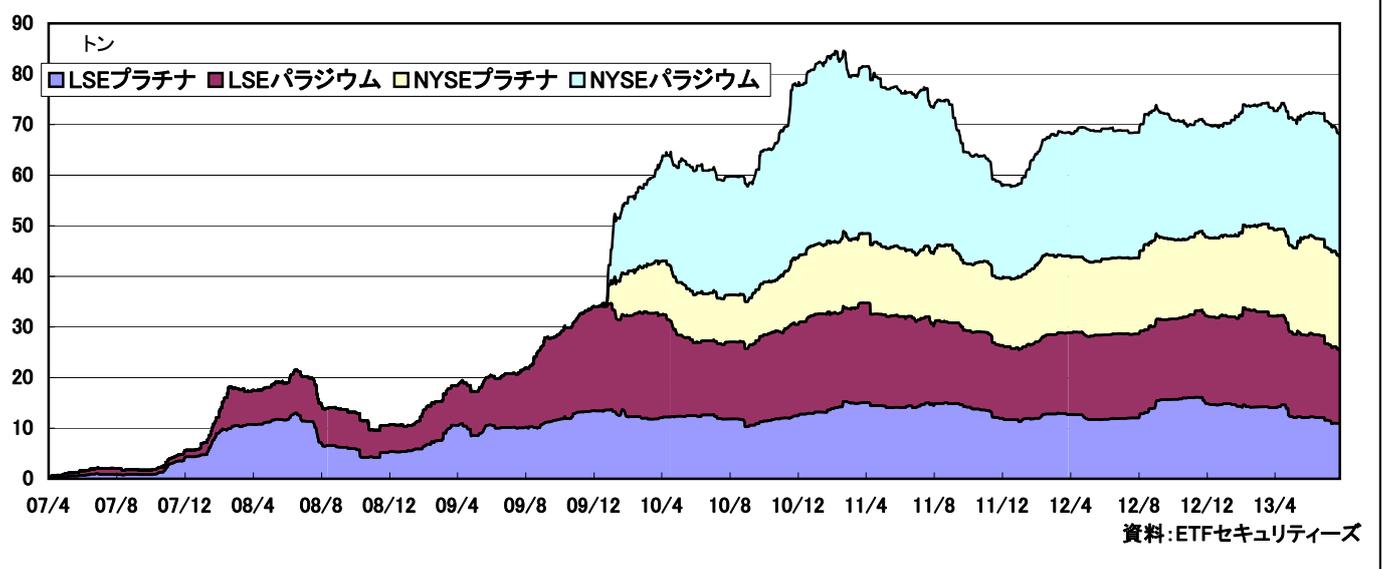
(オーバルネクスト 東海林勇行/8月15日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

プラチナ・パラジウムETF残高はおおむね減少

●PGMのETF現物保有高



■最近の動向と材料

ロンドン証券取引所(LSE)に上場しているプラチナ・パラジウムのETFの現物保有量(メタルセキュリティーズ分)は14日時点でプラチナが10.96トン、パラジウムが14.52トンとなり、前週末比でプラチナが0.03トン減、パラジウムが0.10トン減となった。一方、ニューヨーク証券取引所(NYSE)のプラチナ・パラジウムETFの現物保有高は14日時点でそれぞれ18.26トン、24.20トンとなり、前週末比でプラチナが0.30トン減、パラジウムは変わらずとなった。

中国の景気回復期待が高まり、プラチナが1,500ドル台を回復したが、投資資金が流出し、利食い売りなどが出た。第2四半期のユーロ圏の域内総生産(GDP)速報値で景気後退からの脱却が示されたが、需要が回復し、上値を伸ばすにはまだ時間がかかりそうだ。

【ETFセキュリティーズ】

	ロンドン証券取引所(LSE)				NY証券取引所(NYSE)	
	プラチナ	パラジウム	銀	金	プラチナ	パラジウム
13/08/08	10.99	15.03	867.93	126.08	18.57	24.50
13/08/09	10.99	14.62	867.93	125.88	18.57	24.19
13/08/12	10.99	14.62	867.93	126.17	18.57	24.19
13/08/13	10.99	14.62	1,095.78	125.99	18.26	24.20
13/08/14	10.96	14.52	1,095.78	125.99	18.26	24.20

単位:トン

資料:ETFセキュリティーズ

(オーバルネクスト 東海林勇行/8月15日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。